



「犬と作業療法」 学んでみよう

岐阜保健大は29日、岐阜市東鶉の同大で、「犬を介在させた作業療法公開講座」、3歳未満の室内犬とその飼い主を対象にした「愛犬をセラピー犬へ、初めの一歩しつけ体験」を行う。いずれも午後1時から同4時まで。

大学の学びや動物を介在させた作業療法に親しんでもらうのが狙い。

岐阜保健大で29日に講座

講座では盲導犬や聴導犬、介助犬の働きについて話す。しつけ体験では日本聴導犬協会のインストラクターにより、指示した日用品を持ってくるように教える訓練を行う。

定員は、公開講座が先着25人ほど、しつけ体験は4人。参加費はいずれも無料。申し込みは同大、電話058(274)5001、メールアドレスkoho@toyota.ac.jp。問い合わせはリハビリテーション学部、原和子教授k-hara@gifuhoke.n.ac.jp